

令和6年南阿蘇村「二十歳の誓い」

令和6年南阿蘇村「二十歳の誓い」が1月3日、ホテルグリーンピア南阿蘇で開催されました。

今回、二十歳を迎えるのは平成15年4月2日から平成16年4月1日に生まれた100人(参加者82人)。

主催者の今村了介教育長から挨拶として「南阿蘇中学校に入学した矢先に熊本地震が発生。苦労の連続であったと思いますが、皆で力を合わせて、南阿蘇中学校の第3期生として卒業されました。この時の経験は教訓として、それぞれの人生において、生かされていくものと確信しています」との言葉がありました。

また、参加者を代表し、村松にやさんが「本日、無事二十歳を迎えられたのは、私たちを支えてくれた家族、

教え導いて下さった先生方、温かく見守って下さった地域の方々などたくさんの方々のおかげです。今日この日を人生の一つの節目とし、南阿蘇村で生まれ育った誇り、大人としての責任を持ち、これからの社会を担う人材となることをここに約束します」と誓いの言葉を述べられました。

このほか、村からの記念品を長野芽依奈さんが代表で受け取り、交通安全宣言を中川優香さん、お礼の言葉を山室朋也さんが述べられました。

式典終了後には各クラス単位での記念撮影や、かつての同級生と楽しく記念撮影がおこなわれていました。

二十歳の誓いのようす



①出席者を代表して誓いの言葉を述べられる村松にやさん ②村からの記念品を受け取った長野芽依奈さん ③交通安全宣言を述べられる中川優香さん ④お礼の言葉を述べられる山室朋也さん ⑤⑥⑦かつてのクラスごとに記念撮影 ⑧恩師を代表して池田昌史先生から祝辞をいただきました ⑨当日は、二十歳を迎えられた多くの人たちが参加しました

懐かしの友人たちとのフォトギャラリー



①中学校時代苦楽を共にしたバスケ部が集結しました ②③④
⑤仲のいい友達と一緒に撮りました ⑥⑦かつての恩師と撮影。当時の思い出を振り返っていました ⑧小学校時代の恩師が当時書いた思い出の作文を配布。当時の心境などを思い出していました

二十歳の皆さんにインタビュー



西元 颯さん

熊本県内の大学でリハビリの勉強をしています。将来は、理学療法士として、スポーツでケガをした人たちの治療をすることが目標です。

将来は、父のように人を支えられるような人物を目指して頑張っていきます。



興呂木 大翔さん

二十歳を迎えて、これから立場が変わってくるので気合を入れ直そうという気持ちになりました。

現在は、熊本市内の大学で電子通信について勉強しており、今勉強していることを生かして、村の発展に貢献できるようにしたいです。



宮田 彩羽さん

歯科衛生士になるために、専門学校に通っています。今は国家試験に向けて勉強中です。

将来は、歯科衛生士として、口の中から健康づくりをしていけるように頑張っていきたいです。また、他の資格なども取得して、常に上のレベルを目指していきたいです。